

## ティーチング・ポートフォリオ

大学名：大手前短期大学 所属：ライフデザイン総合学科 名前：佐々木 英洋 作成日：2024年12月19日

### 1. 教育の責任

IT 技術の発展とそれともなう社会システムの進展に対応した実務的教養を培い、数理・論理的思考を活用して自律的行動のできる人材を育成するための教育を行っている。

### 2. 教育の理念

IT 知識・技術ならびに数理・論理的思考を育成し、Society5.0 の発展に貢献し得る人材を教育することを目的とする。

### 3. 教育の方法

IT 知識・技術を育成により、「体系的専門知識・技術」の育成に関連させている。

また、数理・論理的思考の育成により、「社会人としての基礎力」の育成に関連させている。

いずれも Society5.0 に対応できる人材を育成する実務教育と関連していると考える。

- すべての回の授業において、el-Campus上で提出された課題に対して添削・コメントを中心としたフィードバックを必ず返している。
- 毎回ソフトウェアの操作方法や入力コード・スクリプトのレジュメを作成・配布し、それらにそって授業を進めている
- el-Campus上で毎回授業前2, 3日前に各回の「補足資料」を教材欄に公開し、予習時間を確保することで、社会で活躍する基礎力の育成を目指す
- 最終授業時に制作課題のプレゼンテーションを行わせ、実践的な基礎ビジネス能力の基礎の育成を目指す
- 授業内容のスライド動画をYouTubeに公開して閲覧させている
- SPI非言語分野・言語分野のプリント、新聞記事の読解力育成のプリントを作成し、それらの問題演習を行わせることで社会人として求められる一般常識、教養、基礎力を修得させることを目指す

### 4. 教育の成果

- ◆ 毎回の授業課題提出物に対して添削して返却するフィードバックについては、どの科目も好意的な意見が多かった。
- ◆ 授業レジュメも分かりやすく役に立ったという意見があった。
- ◆ 全体的に「先生の声や話し方は聞き取りやすかったですか。」は他の項目に比べて高評価であった。

### 5. 改善への努力と今後の目標

el-Campus を活用した課題提示・フィードバック返却を進め、授業時間外においても学習に取り組む姿勢を意識させたい。

そのために授業内外における学生の必携 PC の利用を推進するよう授業計画を適宜改善していく所存である。

### 【添付資料】

el-Campus「2024 年度春学期・秋学期」佐々木担当科目の各教材【非公開】

授業スライド動画の YouTube 動画【非公開】

授業プリント・レジュメ・PowerPoint スライド【非公開】